

《聖霊降臨節第3主日》

※本庄教会の礼拝では
聖書は『新共同訳』を
賛美歌は『讃美歌21』を
使用しています。

前	奏	
招	詞	(讃美歌21: 93-1-53)
頌	栄	24 (たたえよ、主の民)
主の祈り		
*下記をご覧ください。		
讃	美	56※1, 3のみ(主よ、いのちのパンをさき) **
交	読	『交読詩編』25: 1~11
信仰告白		
使徒信条 *下記をご覧ください。		
聖	書	旧約 エゼキエル書 11: 19 (旧約 1309 頁)
		新約 使徒言行録 10: 44~48 (新約 234 頁)
祈り		
讃	美	58※1, 2のみ(み言葉をください) **
説	教	『御言葉と聖霊』 牧師 疋田勝子
祈り		
讃	美	342※1, 2のみ(神の霊よ、今くだり) **
聖	餐	牧師 疋田國磨呂
感謝の祈り		
讃	美	81※奏楽のみです(主の食卓を囲み)
献	金	
頌	栄	29 (天のみ民も)
派遣・祝祷		
報	告	
後	奏	**讃美歌は短めとなります。

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくはみ名をあがめさせたまえ。
み国を来たさせたまえ。
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を 我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らをこころみにあわせず、
悪より救い出したまえ。
国とちからと栄とは
限りなくなんじのものなればなり。
アーメン。

使徒信条

我は天地の造り主^{ぬし}、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子^{ひとりご}、我らの主、イエス・キリス
トを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリ
ヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみ
を受け、十字架につけられ、死にて葬られ^{よみ}、陰府
にくだり、三日目に死人のうちよりよみがへり、
天に昇り^{のぼ}、全能の父なる神の右に坐したまへ
り、かしこより来りて、生ける者と死ねる者とを
審きたまはん^{さば}。

我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交
はり、罪の赦し、からだのよみがへり、とこしえ
のいのちを信ず。

アーメン。